

ぶらネットこまき

(古牧地区住民自治協議会広報紙)



第82号

古牧だより通算176号

お餅を食べて1年元気 盛大に「どんど焼き」

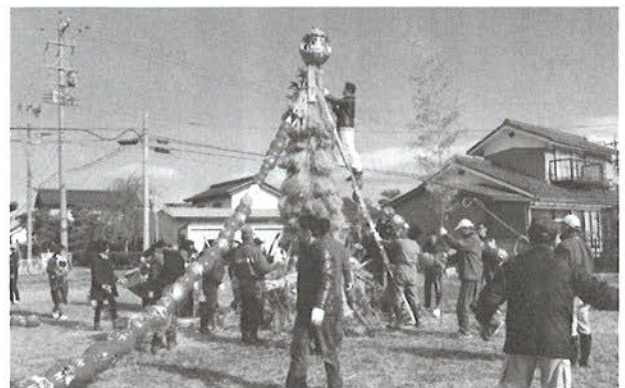
毎年恒例の「どんど焼き」が1月10日(日)、南長池地区でもおこなわれました。

朝早くから役員や子どもたちがダルマや正月飾りなどを集め、燃やしやすくするためにプラスチック、不燃物、可燃物に分別しました。午前10時、どんど焼きをする田んぼで地区役員も協力してやぐら作りがスタート。PTA役員や子どもたちは地区役員の指導のもと、ワラを取り付ける作業をして約1時間半で見事に完成させました。

点火は、午後3時。最初に消防団員から注意事項等があり、育成会長と子ども会役員で点火をしました。



今年は、天候にも恵まれて多くの参加者が、火元で顔を赤くし、持参したおもちや「モメン



ダマ」を焼いていました。なかには、三世代で参加されていたり、中学生や高校生も楽しんでいました。用意したお菓子やおつまみ、またコーンスープも好評で、あっという間に終わってしまいました。

子どもたちからは、「おもちを焦がしたけれど、楽しかった」と好評の声がありました。

最後に、消防団員立会いのもと消火をして、5時半ごろにどんど焼きを終了しました。

(南長池区育成会)

子ども会活動発表会

2月20(土)に古牧公民館にて古牧地区子ども会活動発表会があります。

13地区の子ども会長は、各地区の代表として、月に一度開催している子ども会長会に出席し、この一年間色々な行事をしてきました。

そして、子ども活動発表会を成功させるため、各担当行事に分かれて違う学校のお友だちとも協力しながら、活動報告を頑張ってまとめてくれました。

行事を計画したり、進行したりと大変だっ

たことや難しかったこと、楽しかったこと、一年を通して経験をしま



ましたが、やり遂げた達成感は次へ繋がると思います。

一年間、お疲れ様でした。

(青少年育成部)

一致団結…出初式

新たな誓い…新年祝賀会

長野市消防団第六分団の出初式が1月9日（土）、古牧公民館で開かれました。式には、団員、来賓、住民自治協議会や各種団体長など約100人が参加しました。

最初に第六分団編集のビデオで、消防団の活動や歴史を紹介。ラッパ吹奏の中で開式となりました。伊藤芳明分団長は、あいさつで古牧地区の建物火災による出動回数が3件と前年比で半減し、防災意識の高揚に感謝の意を表明されました。



武重住自協会長は、住民の生命・財産を守るために日頃の訓練を通じて活動している消防団への感謝と、自分たちの命は自分たちで

守ることに努める安全安心な地域づくりを進めていきたいと決意を述べました。



無火災害の祈願。各種団体代表者がダルマの目入れ式をしました。感謝状贈呈では、長年活動された団員に努力賞・功労賞



等の表彰伝達がされました。

来賓祝辞では、小泉市議、宮沢東部分署長、戸谷和田交番所長から第六分団の日頃の活動に感謝し、無火災を目指し団結して行動するよう働きかけがあり、厳粛なうちに閉会となりました。



第2部では古牧地区新年祝賀会が開かれ、来賓の小林(秀)市議のあいさつに続き、伊藤顧問の乾杯により平成28年の門出を祝うとともに、古牧地区の結束を誓い、親睦を深める有意義な祝賀会となりました。

(総務部)



地域文化の継承 今年も御柱祭があります

今年も数えて七年に一度「申と寅の年」に実施される大祭（御柱祭）の年にあたります。西和田区内の子どもから大人まで多くの氏子参加のもと地域文化継承のため盛大に催行されます。

西和田区・和田神社の御柱祭は今年4月24日（日）、宵祭りは23日です。多くの方のご参加をお待ちしております。

○御柱祭の由来

御柱祭という祭事を司る諏訪大社は、全国各地の諏訪神社の総本社であり、国内にある最も古い神社の一つです。

室町時代の「諏訪大明神画詞」という文献によると、平安初期に桓武天皇（781～806）の時代に「寅・申の干支に当社造営あり」と、御柱祭についての記録が残されております。



前回「御柱祭」の御柱建立の様子（和田神社）



前回「御柱祭」西和田区内の曳航の様子

起源については諸説様々ありますが、縄文時代の巨木信仰という説があります。

○古牧地区内の御柱祭

- ・古牧地区では諏訪神社系列の「西和田の和田神社」・「東和田の和世田神社」・「南長池の長池神社」が昔からの伝統を守り、七年に一度、区民上げての祭事を実施しています。
- ・和田神社の前回寅年（平成22年）催行の御柱祭では、総勢450名の西和田区民の参加で盛大に実施されました。
- ・東和田区和世田神社の宵祭りは4月9日（土）、御柱祭は10日（日）。南長池区長池神社の宵祭りは5月2日（月）、御柱祭は3日（火）です。

（西和田区神社総代 上野 正信）

濱村防犯女性部長が防犯栄誉銅章

長年の地道な活動が評価

古牧地区防犯女性部長の濱村由美子さん（上高田在住）が、長年にわたる地道な防犯活動が評価され全国防犯協会連合会より防犯栄誉銅章を受章しました。また関東防犯協会連絡協議会から防犯功労団体として古牧地区防犯女性部が表彰されました。

濱村部長は平成13年から古牧地区防犯協会防犯指導員となり、その後防犯部長、長水防犯協会連合会・長野県防犯協会連合会の女性部長に就任しました。

今日まで護身術の普及、学校周辺パトロールをはじめ、防犯広報活動では紙芝居や人形劇などで啓発。特殊詐欺被害防止活動等々でも地道な防犯活動をされています。その活動が認められたものです。

濱村さんが部長を務める長水防犯協会連合会女性部も防犯功労団体賞を受賞しました。（防犯部）



2月～3月の主な行事実施日のお知らせ

多くの皆様の参加を
お待ちしております

事業名	実施日	場所	実施内容	お問合せ先
子ども会総会	2月20日(土)	古牧公民館	今年度の活動の発表	青少年育成部 241-7355
交通安全街頭啓発活動	3月2日(水)	西尾張部交差点	啓発活動	交通安全部 224-8494
男性の料理教室	3月15日(火)	古牧公民館		ボランティアセンター 244-8159
市道の白線引き	3月下旬	各地区	白線引き(～5月まで)	交通安全部 224-8494



男性も女性も活躍を

今アメリカでは、オバマ大統領の任期があと1年に迫っているなかで、次期大統領選への立候補者が、我こそはと名乗りを上げて熱戦が闘われている。

今の情勢では、前国務長官だったクリントン女史が優勢のようだが、もし彼女が選ばれればアメリカ発の初代女性大統領としてその活躍が期待されるでしょう。

今のところ、ドイツのメルケル首相、ブラジルのルセフ・ジルマ大統領、韓国のパク・クネ大統領の活躍が報道されているが、少し前にはイギリスのサッチャー首相が鉄の女と呼ばれ有名だった。最も、日本古代史に有名な女性がいましたがご存知ですか。その名は「ヒミコ」です。

これからは、男性・女性に関係なく、指導力や人望のある人で私たちの願いを聴いて、その実現のために力を尽くす人に活躍してもらうのが一番です。

こんなふう書きながら、自分のことを思い出して振り返ってみました。

初めは五分一区の保健委員でした。お願いされたときは、係の方が「順番だからお願い」と言われて名前を書かれてしまいました。まだ仕事をしていたため、会合に出る時間もあまり取れずに一年間が終わりました。

その後退職してから、区の環境美化部員をやることになりました。そのときは、私たちの属する部から1名出すようにとのことでしたので、夜集まって決めることになりました。私は、家にいるので「私で良かったらやります」と申し出て、2年間ごみボックスの管理をやりました。

さて、問題は今年度です。区長さんから「人権委員をお願いします」と言われて困りました。お引き受けしましたが、やはり困っています。地区の皆さんのご協力をよろしくお願いします。

(米持 稲実)



古牧地区の世帯数と人口

28年1月1日現在

11,131 世帯

26,815 人

(男 13,224人 女 13,591人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会
(電話・FAX 259-8359)
(HP <http://www.komakichiku.com/>)
- 発行者 武重 博明
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 ㈱小池印刷